

しみの減少と肌の明るさのための胃酸に耐性のある不活性化プロバイオティクス

Cat. No. PRBT-028

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 不活性化プロバイオティクスは、リポテイコ酸、ペプチドグリカン、エクソポリサッカライド、脂肪酸が豊富であるため、人体に良好な免疫機能を持っています。例えば、ビフィドバクテリウム・ロンガム BL21 の EPS は、B16 細胞のメラニン形成を有意に減少させることができます。EPS (3.3 mg/ml) はメラニン形成率を 50% にまで低下させます。不活性化プロバイオティクスは、胃酸、胆汁、熱の影響を受けません。食品加工の成分として使用できます。これらの製品は、強力な腫瘍壊死因子、インターロイキン、免疫グロブリン、インターフェロンを誘導します。腸上皮組織を促進し、腸内のビフィドバクテリウムの菌数を刺激し、大腸内のクロストリジウムの成長を抑制し、同時にプレバイオティクスとして良好な役割を果たします。不活性化プロバイオティクスは、機能性成分として食品、健康食品、医薬品に添加することができます。

別名 しみの減少と肌の明るさのための胃酸に耐性のある不活性化プロバイオティクス

製品情報

純度 61%~90%